

6月市議会  
審議始まる

# 更なる増税（子育て支援の名のもと）の国保税

「子ども・子育て支援金」は「社会全体で子育て世帯を支える」として国保税に上乗せするものです。そもそも、医療保険制度は医療を保障するもので医療給付とは関係のない費用を国保税に上乗せするものではありません。高市政権は「異次元の少子化対策」を進めると言うなら、政府の財政支出を抜本的に増やすべきです。

それだけでなく高い野洲市の国保税。市は国保の「全県統一」で来年度には国保税の大幅値上げを行うとしています。このような大事なことをもう決まった如く「専決」提案は許されません。

	これまでの課税	新たに課税
12日の本会議で即決された国保税増税議案	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療分</li> <li>②後期高齢者医療分</li> <li>③介護保険分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④子育て支援分                             <ul style="list-style-type: none"> <li>所得割 0.27%</li> <li>均等割 1100円</li> <li>平等割 700円</li> </ul> </li> </ul>

## ■国保税(新たな課税)議案採決 6月12日/本会議

野並享子	工藤義明	東郷克己	田中陽介	橋完司	山岡卓治	岩井智恵子	益川教智	津村俊二	木下伸一	荒川泰宏	奥山文市郎	石川恵美	遠藤総一郎	稲垣誠亮	永島知香	山本剛	田中遼	
共産党		未来共創				清明会		公明党				創政会					1	2
●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

1=未来やす、2=ネクストYASU・アリーナ会議。議長は採決に加わりません。

共産党市議団は3本の意見書を提案します。米ロ・イスラエルのイラン攻撃で物価高と原油資材不足など暮らしと営業が大変です。政府が対策を講じるよう求めるものです。また、高市内閣が強行した殺傷兵器の武器輸出解禁の撤回を求める意見書などです。

- 中東の戦争終結と物価対策や営業の継続支援を求める意見書
- 殺傷兵器の武器輸出解禁の撤回を求める意見書
- 滋賀県における地域公共交通目的の新たな税導入に慎重な対応を求める意見書

### 共産党市議団 平和・暮らしの願い意見書提案

市民の暮らしにとってこんなに大事なことが「専決提案(たとえ議会が否決しても市長提案で決定される)」でいいのでしょうか  
6月定例議会は12日再開され、議案質疑と一般質問が始まりました。12日の本会議では、「子育て支援」の名のもと、国保税を増税する条例改正(専決)が即決されました。採決は共産党市議団の反対だけで可決されました。

7月5日投票  
知事選

## 憲法守り・暮らしを守る滋賀県政へ



### 三日月県政、新たな交通税導入計画

県民の暮らしがこんなに大変な時、三日月県政が全国で初めて導入しようとしているのが「交通税」です。公共交通機関を利用した時だけに掛かる税金でなく、全ての県民に課税されます。三日月知事は「県民税に上乗せ」する形で徴収するとしています。とんでもありません。

### 最も県政に臨む施策は…

- ①医療サービスの充実 49.7%
- ②公共交通の活性化 35.4%
- ③福祉サービスの充実 35.2%
- ④子育て環境の整備 34.4%

2025年滋賀県政世論調査より

6月18日告示・7月5日投票の知事選は、憲法守り暮らし第一の滋賀県政実現が問われています。滋賀県が昨年行った県政世論調査で「いま、県の施策で力を入れてほしい施策は」との問いに最も多かったのが、医療サービスの充実でした。次いで、地域公共交通の活性化、福祉サービス・子育て環境の整備です。県民の暮らしは大変です。暮らしを守る県政へ全力です。

やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2026年6月14日 No.616

市政・市議会へ  
ご意見ご要望を  
お寄せください

工藤義明 小篠原879 (電話・FAX) 588-1856  
野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX) 587-0985

日本共産党野洲市委員会が見解を発表しましたのでお知らせします

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索